

会員のひろば

■ 試験・面接よ、さようなら！

精華台三丁目 山野正美

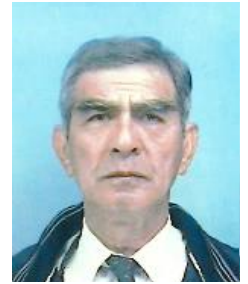
今回班長より広報誌への投稿依頼があり、題材は趣味、家族、仕事、生き立ち等なんでも良いとのこと。私としては題材を決めてもらうほうが助かるので、さて困った困った…。いろいろと思案した結果、私も今までに多くの先輩達の投稿があった“健康と仕事”について書くことにしました。

私の体格は身長171センチ、体重60キロと大きくも小さくもなく普通で、若い頃とも大差がありません。65歳までの40年強のサラリーマン生活で、一度も入院、ケガもなく、無事会社を定年退職しました。これは私にとってたいへんな誇りであり、じょうぶな体に産み育ててくれた両親(故人)に感謝感謝です。

その強靱な体力があっても、企業の就職にはまず履歴書の送付があり、今までの職歴や生き生きとした顔写真も、生年月日による年齢で面接にも到達できずに数日後に不採用通知で履歴書が戻ってくるという状況でした。

でもシルバー人材センターの仕事では、試験も面接もありません。体力・やる気があれば即雇ってもらえます。こんな嬉しいことはありません。我々シニア世代にとってありがたいことです。健康で、やる気、体力があればこの年齢であっても働き口があるのです。私よりも歳上の大先輩もたくさんシルバー人材センターで活躍されています。

どうでしょうか、おうちで何もすることがなく、暇をもて余されている同年輩の皆さま、思い切って我々と一緒に体を動かしてみませんか。常に感謝の気持ちで手を抜かず、お客さまに喜んでいただけるように心がけ、1年でも長く活躍をと願っています。



■ <シルバー人材センター会員の趣味>

精華台一丁目 丸山真人

シルバーの仕事にいろいろと参加させていただいて、たくさんの方と知り合いになりました。その中には、年齢よりも若々しい方、また反対に年齢より老けて見える方がいらっしゃいます。若々しい方は、何か趣味をもって楽しんでいらっしゃる方が多いな一、と思うようになりました。

例えば、毎日1万歩のウォーキングを目標にされている方には、若々しい方が多いように思われます。絵を描くことを趣味にしている方、山登りを趣味にしている方、マラソン大会に出場するために毎日ジョギングされている方、そのほかたくさんの方の趣味がありますが、ウォーキングすることは大事かなーと思います。

私の場合オーディオが好きで、レコードを聞き、より良い音にするために毎日自分のオーディオ装置をいじっています。聞く音楽は、「ジャズ」オンリーで、1960年代から1980年代に録音されたジャズを聞いています。20歳代の頃からジャズ喫茶をめぐる歩いて、いつかはジャズ喫茶のようないい音で聞くことをめざしていました。

最近やっと、ジャズ喫茶なみの音で、ジャズレコードを聞けるようになってきました。

その最たるレコードは、ビル・エヴァンスのライブ盤、スイスのモントレーで行われたジャズフェスティバルを収録した「ビル・エヴァンス・アット・モントレージャズフェスティバル」です。ベースは、エディ・ゴメス、ドラムはジャック・ディジョネットのトリオです。録音賞をとったくらいなので素晴らしい音なのです。

自分のオーディオ装置の音を確認するとき、このレコードをかけて音を確認します。

とにかく、自分の趣味を大切に、いつまでも若々しく生きたいと思います。



会員募集 — 当センターのご紹介を！

シルバー人材センターは、定年退職後等に、原則として60歳以上の健康で働く意欲のある精華町在住の高齢者の方々が、長年培われた知識・経験、技能を活かして、地域で活動していただくことにより、生活感の充実、福祉の増進を図り、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりをめざしています。なお、令和元年度から、入会初年度の年会費は就業月のお支払いに、また夫婦とも会員の場合、一方は半額となりました。

該当するお知り合い、ご近所の方がいらっしゃいましたら、当センターのご紹介をお願いします。